

委員会報告

2018～2019年度

No.1

第 3 回

委員会名	YCE委員会
委員長名	L高木千明 委員長

開催日時	2018年9月11日 火曜日 15時30分 ～ 17時30分					
開催場所	マイスペース新宿3丁目ビッグスビル店 5号会議室					
出席者	○	L高木千明 委員長	×	L伊藤弘美 副委員長	○	L生形昌道 副委員長
	○	L高橋長生 副委員長	○	L公文宏寿 委員	○	L押山憲昭 委員
	○	L李英淑 委員	×	L斉藤太治 委員	○	L茅島純一 委員
	○	L松村憲 委員	○	L曾我幸弘 委員	○	L島崎政虎 委員
	×	L藤本ユカリ 委員	×	L伊藤英里 委員	○	L中嶋徹治 委員
	○	L河合悦子 複合委員長				
	出席オブザーバー					
	○	L北岡知子 副幹事				
出席13名						
次 第						
	1	開会の言葉				副委員長 L高橋
	2	出席者の確認				
	3	前回議事録の確認				
	4	議事録作成者の指名	委員 L中嶋			
	5	複合地区委員長挨拶	330複合地区委員長・元地区ガバナー L河合			
	6	準地区委員長挨拶	330-A 地区委員長 L高木			
	7	報告・審議事項				
		(1)YCE冬季派遣(ヨーロッパ、マレーシア、ニュージーランド)について				
		(2)YCEプログラムパンフレット増刷について				
		(3)夏季キャンプ宿泊代替施設について				
		(4)YCE春・夏期派遣生オリエンテーションについて				
	(5)その他					
8	質疑応答・意見交換					
	(1)YESレオクラブについて					
	(2)その他					
9	その他(確認事項)					
	(1)ライオンズデー「みんなダイヤモンド！」について					
	(2)その他					
10	次回委員会開催					
11	閉会の辞	副委員長L高橋				
議 題	審議経過事項の概要					
	(1)	<YCE冬季派遣(ヨーロッパ、マレーシア、ニュージーランド)について>				
		・330-A地区では木澤杏那(女 21歳)・平位啓一郎(男 19歳)・平位知暉(男 15歳)茂呂翔吾君(男 18歳)の4名の申込があった。				
		・申込をした派遣生で、YCE生を受入れていないご家庭には、今後受入も依頼する。				
		・A地区の派遣数については、8複合委員長連絡会にて後日 L河合複合委員長が調整。				

議 題	審議経過事項の概要
	(2) <YCEプログラムパンフレット増刷について> ・協永堂印刷から約10万円程度の見積りが提出、厚い用紙で進めていく。 ・内容については委員長を中心に進めていく、次回原稿を提出する予定。 次回継続審議
	(3) <来年の夏季キャンプ宿泊予約と課題> ・東京セントラルホテルユースホステルは部屋割に不安がある為、宿泊施設を東京ビジネスホテルに変更する。 ・東京ビジネスホテルは繁華街に近い為、深夜外出してしまう懸念があり対応検討要。 ・一人当たりの費用が高いのではないか。→ コストダウンの努力はしていく。 ・東京ビジネスホテルは会議室がないので、近隣で貸会議室を借りる必要がある ・東京ビジネスホテル近隣で現場調査を兼ねて委員会開催を検討。 次回継続審議
	(4) <YCE春・夏期派遣生オリエンテーションについて> ・開講式の日程は決めたい。2月開講は夏期派遣生にとってはまだかなり先の意識がある。 3月中旬から下旬の開講式で良いのではないかと。 ・現在10回の開催を行っているが、8回程度にしてはどうか。 ・派遣生でも参加しない人がいる。英語テストを行うなど参加させる方法の検討とカリキュラムの変更も必要ではないか。担当委員で検討する。 ・「何を派遣生に学んで欲しいのか？」の原点にかえり、オリエンテーションを考えるべき。 ・英語力の必要性を認識してもらうため、受入れたYCE生と交流させてみたらどうか。 次回継続審議
質疑応答・意見交換	
	(1) <YESレオクラブについて> ・レオクラブについて現状は曖昧な位置づけになっている。存在意義が薄れている。 ・浜松町LCがスポンサークラブであるが、キャビネット直轄という形態も検討の余地あり。 ・来年の派遣生は、オリエンテーション初日にレオクラブ入会式をしても良いのでは。
	(2) その他 なし
	<質問事項> なし
その他	(1) ライオンズデー「みんなダイヤモンド！」について ライオンズクラブ国際協会330-A地区 2018年ライオンズデーアクティビティ 11月24日土曜日 みなとパーク芝浦 港区スポーツセンターで開催
次回開催日時 場所	2018年10月9日 火曜日 15時45分 ~ 17時30分 キャビネット事務局 会議室
	作成者 L 中嶋 徹治